

# 環境

油流出事故



## 油流出事故にご注意を！

町内において、破損した配管から灯油約7000リットルが流出し、その一部が最上川下流まで到達するという大規模な油流出事故が発生しました。

油がいったん流れ出すと水や土壌の環境汚染をもたらすばかりでなく、流出防止のためのオイルフェンス設置、吸着マットによる吸い取り、汚染された土の処分など、大掛かりな対応が必要となります。

これらの多くの費用は、事故を起こした原因者が責任を

持つて負担しなければなりません。

これからの季節は暖房機器を使う機会が増えます。一般家庭や事業所のホームタンクや配管から灯油などの油類が漏れ出し、河川などに流れ出すケースが毎年発生しています。その多くが人為的ミスによるものです。

さらに、今年3月11日に発生した大地震やその後の余震の影響により、配管の破損や亀裂などが生じている可能性があります。

配管も含めた貯油施設全体について、破損や劣化がないかを点検し、油流出事故の未然防止にご協力ください。ようお願いします。

### ■問い合わせ

町民課くらし環境係

(☎85-6131)

建設水道課管理係

(☎85-6140)



油流出事故にご注意を！  
約50万円の出費がかかるとも、その費用は原因者が負担します。  
原因者が責任を負います。

## 「スプレー缶に開けた穴に『O印』を!!」

スプレー缶を不燃ごみに出す時には、使い切ってから必ず穴をあけて出していたくようお願いしています。

ガスが残ったスプレー缶はたいへん危険で、収集処理作業中に何度も爆発や火災事故などを引き起こしています。

危険を回避するため、収集する際に作業員が穴を確認してから収集していますが、小さい穴だと見えにくく、穴が確認できないものについて、取り置きせざるを得ないことが増えてきています。

このようなことから、缶に開けた穴の周りをマジックで囲むなど、印を付けていただきますので、お手数をおかけしますがよろしく願います。



「ごみの分け方・出し方」には記載されておりませんが、ご協力をお願いいたします。

※写真のように、穴を開けた箇所が分かるようにOで囲みます。

皆さんのご協力  
お願いします

## 「ガラスびん」の出し方

集積所のコンテナには、必ず横に寝かせて入れてください。コンテナを重ねて運搬するため、一升瓶などが立ったままのものが、作業に支障をきたしています。

vol.17  
くらしの

豆知識

## ATMなどに誘導する 不審な電話に注意

県内において、高齢者などに対しての不審な電話が相次ぎ、被害も出ています。

市の福祉課を名乗る者から、『医療費還付があった』などと言われ、ATMで現金を振り込むように誘導されたり、怪しまれると一方的に電話を切るといったことが報告がされています。似たような電話があった時にはご注意ください。

・『還付金を支払うのでATMに行ってください』など、ATMに行くよう誘導する電話は詐欺だと疑いましょう。

・知らない人からの金銭に絡む電話については、1人では判断せず、まわりに相談するようにしましょう。

### ■問い合わせ

町民生活センター

町民課くらし環境係

(☎85-6131)